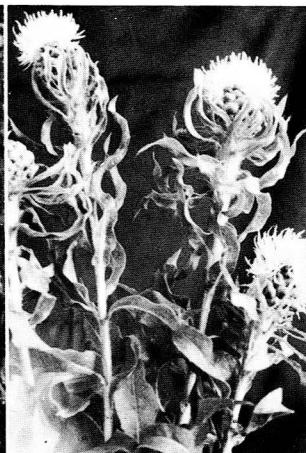


# 秋播草花のいろいろ II

岡山大学農学部教授 安田 勲



ヒナゲシ



宿根ヤグルマ

## (6) ひなげし

けしのうち、モルヒネをとる本物のけしは栽培を禁ぜられているが、このひなげしや宿根のおにげしなどは誰が栽培してもよい。花には赤、桃、白、淡紫などの色があり、花輪も大して小さくない、特長は寒さに耐してつよいことで、かなり寒い土地でも作ることができる。移植をきらうので、ルピナス同様直播間引をして苗を作る。土地を選ばず。どこででも誰にでもよくできる草花で、草丈は花壇用としては中位のものである。

## (7) 宿根ヤグルマ

普通のヤグルマは一年草であるが、この種は多年草で、一度種子を播くと年々芽がでてくる。種子を播くのは秋または春で、栽培の方法は他の秋播一年草と同じであるが、秋播の場合は一年おくれて咲くことになる。草丈は50cm、開花期は7~8月で、花色は青紫である。ただ、夏の暑さにはよわいので、関西以南の地方では作りにくい。土質は酸性のつよいところよりも、中性ないしアルカリ性の土地がよく、乾燥ぎみの畑を好む性質がある。

以上のほか、秋播一年草にはまだ下表にあげられるたくさんの種類がある。

草花名	花色	播種期	定植期	備考
ヒメキンギョソウ	赤、紫、藤、白	9月上旬	10月上旬	定植距離はパンジーに準。
フクロナデシコ	肉、淡紅	同上	同上	同上
アリッサム	紫、白	9月中下旬	同上	苗が小さいので密植する、あまり早くまくと年内に開花。
カスミソウ	白、赤、桃	9月上旬	10月上旬	春になると支柱がいる。
スター・チス	黄、白、紫、淡紅	同上	10月上旬	ドライフラワーに作れる。
キンセンカ	橙、黄	9月上旬	10月上旬	切花にもよい。
ハナビシソウ	黄、中心橙	同上	直播	移植しないこと
スイートピー	白、赤、桃、紫	10月上旬	直播	花壇用に矮性の品種もある。在来種はツル性。

## (8) 傘咲ルピナス

黄花または紫花で、咲きかたが傘状になるのでこの名がある。この種はマメ科であるから最初から所定の花壇に直播し、あとで間引きして30cmに1本ぐらいとするのが前の種類とはちがう。秋播とすると春播にくらべてよく枝を分けるが、冬の寒さには多少よわい性質がある。播種期は9月上旬であるが、寒い地方ではかえってもっとおそくまくのがよい。マメ科だからといってチッ素をひかえる必要はなく、ふつうの三要素設計でよい。

## (9) プリムラ・マラコイデス

これまでにあげた例はいづれも戸外の花壇で栽培できるものであるが、秋播一年草にはここに示すプリムラ（桜草）類やシネラリヤなど、冬は温室か、少なくともフレーム内に保護しなければならないものも含まれる。これらは9月より早くまき、数回の植替をして最後に4号鉢に1株をうえ、10°Cの温室に入れなければならぬ、少量の鉢なら自家製のフレームに赤外線ランプを入れておけばこのくらいの保温は可能である。



傘咲ルピナス



プリムラ・マラコイデス